

Career Management in the  
Temporary Staffing Companies Vol.2  
-Based on a Survey of Individual Engineers-

SATO Hiroki, SANO Yoshihide,  
TAKAHASHI Koji, HIGASHI Hidetada

RSI Research Paper Series No.13

Department of Research on the Staffing Industry,  
Institute of Social Science, University of Tokyo

製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理(2)

— 技術者個人アンケート調査から —

RSI Research Paper Series No.13

RSI  
Research Paper Series  
Department of Research on the Staffing Industry

製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理(2)

— 技術者個人アンケート調査から —

佐藤博樹・佐野嘉秀・高橋康二・東秀忠

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門  
研究シリーズ No.13

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門

# 目 次

## はじめに

—製品開発分野における派遣技術者の働き方の特徴— 佐藤博樹 5

- I 刊行の趣旨
- II 調査データと調査の実施体制
- III 調査結果の概要

## 第1部 分析編 13

### 第1章 「職務の幅」に見る派遣技術者の働き方

—派遣技術者が担当する工程と製品開発組織における分業のあり方の検討—  
東 秀忠 15

- I はじめに
- II 分析の尺度
- III 「職務の幅」指数と管理・調整業務の関係
- IV 担当設計分野による職務の幅の差異
- V まとめ

### 第2章 製品開発分野における派遣技術者の仕事とキャリア 佐野嘉秀 25

- I はじめに
- II 入社までのキャリア
- III 入社後の仕事とキャリア
- IV キャリアと技能向上についての意識
- V 派遣先での技能向上の機会と仕事意欲
- VI まとめ

<b>第3章</b>	<b>派遣技術者の主体的なキャリア形成行動</b>	高橋康二	47
	I はじめに		
	II データと主要な変数		
	III 主体的なキャリア形成行動と業務の高度化		
	IV 有効な行動を促す要因は何か		
	V 派遣技術者の業務を高度化するために		
	VI まとめ		
	補論 業務の高度化と望ましいキャリア		
<b>第2部</b>	<b>資料編</b>		65
	資料① 調査概要		67
	資料② 単純集計		69
	資料③ クロス集計表		85
	資料④ 検票・入力ルール		199

## 【執筆者略歴】

佐藤博樹（さとう・ひろき） 1953年生まれ。東京大学社会科学研究所教授。主な共著に『人事管理入門』（日本経済新聞社、2002年）、『パート・契約・派遣・請負の人材活用』（日経文庫、2004年）、『不安定雇用という虚像：パート・フリーター・派遣の実像』（勁草書房、2007年）など。人事管理・産業社会学専攻。

佐野嘉秀（さの・よしひで） 1972年生まれ。法政大学経営学部准教授、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門特任准教授（兼任）。主な論文に「非正社員の活用方針と雇用管理施策の効果」（共著）『日本労働研究雑誌』No.577など。産業社会学専攻。

高橋康二（たかはし・こうじ） 1974年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程在学中、麗澤大学外国語学部非常勤講師。主な論文に「年次有給休暇に関する法知識の所在と機能」『大原社会問題研究所雑誌』No.597など。産業社会学専攻。

東秀忠（ひがし・ひでただ） 1981年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士課程在学中、麗澤大学経済学部非常勤講師。主な論文に「企業間提携に伴う機会と制約が技術戦略に与える影響に関する考察——マツダにおけるロータリーエンジン開発のケースより」（共著）『イノベーション・マネジメント研究』Vol.2 など。経営学・生産管理論専攻。

—東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門と研究シリーズについて—

人材ビジネス研究寄付研究部門は、市場環境のグローバル化や不確実性の増大、労働力供給構造の変化、労働法制の変化、人材ビジネスの発展を前提とした、企業の人材活用の現状と課題を論理的かつ実証的に明らかにすること、さらに、その研究成果をもとに、企業の人材活用ニーズを充足するうえで人材ビジネスに求められる経営戦略および人事戦略上の課題を検討することを研究課題としている。

当寄付研究部門は、株式会社スタッフサービス・ホールディングスの奨学寄附金にもとづき2004年4月に3年間の時限で設置され、2007年4月にさらに3年間の時限で更新されたものである。寄付研究部門は、奨学を目的とする民間等からの寄附金を有効に活用し、大学等の教育研究の活性化をはかるため、設置運営されている。

研究シリーズは、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門の研究成果を掲載するものである。

2008年10月31日発行(非売品)

---

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門 研究シリーズ No.13  
製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理 (2)  
—技術者個人アンケート調査から—

発行所 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1  
東京大学社会科学研究所 人材ビジネス研究寄付研究部門  
TEL 03-5841-4875 FAX 03-5841-4905

印刷所 株式会社カントー

---

【東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付部門研究シリーズ・バックナンバー】

- No.1：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（1）』2004年10月.
- No.2：木村琢磨・島貫智行・高橋康二『米国企業の人的資源管理と外部人材活用：1996－1997 NOSデータの再分析』2004年10月.
- No.3：佐藤博樹・佐野嘉秀・木村琢磨・鹿生治行『設計部門における外部人材活用の現状と課題－『多様な人材の活用と製品設計の効率化に関する調査』の分析から－』2005年3月.
- No.4：石原真三子・原ひろみ・佐藤博樹『日本企業の雇用行動の変遷についての研究－1995年～2001年について－』2005年7月.
- No.5：佐藤博樹・佐野嘉秀編『製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理』2005年10月.
- No.6：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨・山路崇正『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（2）』2005年10月.
- No.7：堀田聡子・大木栄一・佐藤博樹『介護職の能力開発と雇用管理』2005年11月
- No.8：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（3）-事例調査編-』2006年7月.
- No.9：佐藤博樹・高橋康二・島貫智行『派遣スタッフの就業意識・働き方と人事管理の課題』2006年10月.
- No.10：佐藤博樹・高橋康二・木村琢磨『登録型人材派遣企業の経営戦略と人的資源管理』2007年3月.
- No.11：堀田聡子『訪問介護員の定着・能力開発と雇用管理』2008年3月.
- No.12：佐野嘉秀・鹿生治行・高橋康二・山路崇正・中川功一『設計部門における外部人材活用の現状と課題（2）－事例調査編－』2008年8月.

【東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付部門資料シリーズ・バックナンバー】

- No.1：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（1）－「第1回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2006年3月.
- No.2：高橋康二著／人材ビジネス研究寄付研究部門監修『労働者派遣事業の動向－「労働者派遣事業報告書集計結果」に基づく時系列データ』労働新聞社，2006年8月.
- No.3：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（2）－「第2回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2007年3月.
- No.4：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（3）－「第3回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2008年4月.

\*研究シリーズは、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門の研究成果を掲載するものである。なお、研究シリーズおよび資料シリーズの本文は部門のホームページ（ <http://web.iss.u-tokyo.ac.jp/jinzai/> ）よりダウンロードすることができる。